

生野中学校区 学校設置協議会 ニュース

令和元年 7月2日発行 第5号

生野中学校区 学校設置協議会 第5回が開催されました

生野区では、教育環境の充実、子育て環境の充実、災害に強いまちづくりを通じて、まちの活性化をめざす「生野区西部地域学校再編整備計画」を推進しています。

新たな学校づくりに向け、「生野中学校区 学校整備計画(案)」(平成30年9月)をもとに、その内容の詳細事項を検討し、決定する場として、「生野中学校区 学校設置協議会(以下、「設置協議会」といいます)」が平成30年11月30日に発足されました。

本紙では、令和元年5月29日に開催された「設置協議会」(第5回)における協議内容をご報告いたします。

※設置協議会は、生野中学校区の4小学校区(林寺・生野・舍利寺・西生野)による構成が予定された会議ですが、一日でも早い教育環境改善を図るため、現時点で委員のご推薦をいただいた2小学校区にて発足されています。本紙は、設置協議会での議論内容について、生野中学校区の皆さまに知っていただくべく、生野中学校区の4小学校区にて配布・回覧等を行っています。

学校設置協議会(第5回)の出席状況

生野地区運営委員会 2名	西生野地域まちづくり協議会 1名	
生野小学校PTA 2名	西生野小学校PTA 2名	合計7名



【定数】

- 生野地区運営委員会 および 西生野地域まちづくり協議会 からの推薦を受けた方(各2名)
- 生野小学校PTA および 西生野小学校PTA からの推薦を受けた方(各2名)

学校設置協議会(第5回)での議題

※詳細な協議内容等については、P.2以降をご参照ください

- 会長、副会長について
- 今後の検討スケジュールについて
- 通学路の安全対策について

第5回設置協議会までの取組

通学路の安全対策について

西生野小学校区

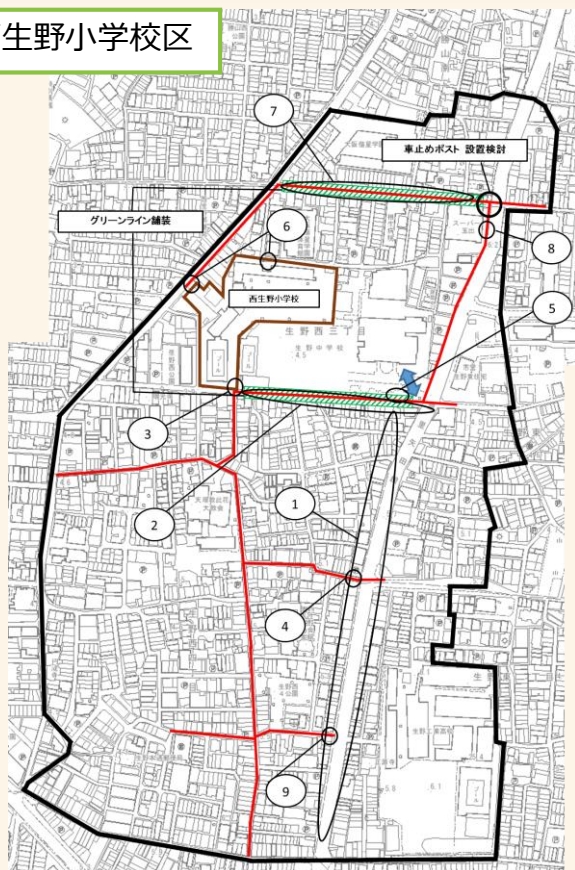
- 5月7日(火)に西生野小学校区で通学路交通安全プログラムを実施しました。
→保護者、地域住民の皆さま、学校、警察、道路管理者等が連携して、現在の通学路の合同点検を行いました。

学校間の交流

- 5月29日(水)に生野小学校にて、4小学校(林寺・生野・舍利寺・西生野)の5年生でスポーツ交流会を開催しました。(くわしい内容については、P.4をご参照ください)

通学路の安全対策について

西生野小学校区



行政からの説明

- ◆ 5月7日（火）に西生野小学校区において、通学路交通安全プログラム*を実施し、保護者、地域の方のご参加も得て、通学路の点検を行いました。
- ◆ 疎開道路にガードレールを設置してほしいというご意見をいただいている、①の箇所については、ガードレールが設置可能となっています。ただし、沿道住民の方の承諾が必要です。沿道の皆さまへのご理解を求めるにあたっては、行政が中心になり、保護者、地域住民の皆さまのご協力もお願いしたいと考えています。

*通学路交通安全プログラム

…通学路の安全確保を図ることを目的に、学校、警察、道路管理者等が連携して合同点検を行い必要な対策を進めています。



通学路の安全対策についてのご意見 【★】 いただいたご意見等

- ★ 林寺小学校区から通学する児童は、生野銀座商店街を通して通学するルートになっているかもしれないが、商店街は自転車も多く、通学路としては危険であるので、通学ルートの設定はやめた方がいいのではないかと。代わりに府営団地がなくなった後に10m道路を通るルートの方が良いのではないかと。

自転車利用マナーも含めて啓発も進めていきたいと考えています。今のご意見については、林寺小学校区の皆さまのご意見も聞きながら進めていきたいと考えています。府営住宅解体以降のスケジュールがまだ明確に決まっていないと聞いており、10m道路ができる予定もまだ明確でないため、現在の案では商店街を通ることとしています。

行政

- ★ 通学路交通安全プログラムの際に、建設局に確認したところ、ガードレールはしっかりとした基礎工事を行わなければならないが、横断防止柵であれば、わずかな基礎工事で設置でき、歩道エリアも確保できるとのことであった。ガードレールの設置が難しければ、横断防止柵が良いのではないかと。ガードレールほど大きなものは必要ないのではないかと。
- ★ ⑦の箇所付近はグリーンラインの塗装は可能とのことだが、道幅も狭く、意味があるのか。
- ★ ⑤の箇所は道幅があっても、私有地と市の土地が混ざった状態と聞いている。学校に面した側はグリーンライン塗装も可能とのことだが、ところどころに電柱があり、入り組んだ状態になってしまう。それならば、生野中学校の正門から入った中学校の敷地内に、西生野小学校地まで繋がる通学路を作った方がよいのではないかと。

ガードレールではなく、横断防止柵を設置するというご意見も今後さらに出てくるものと考えています。それらも踏まえ、それぞれの状況で安全対策としては何がベストなのか、他の手立てはどのようなものがあるかを議論していきたいと考えています。

行政

- ★ ガードレールはどのようなものを検討しているのか。ガードパイプや透明なタイプのものでないと、特に低学年の子どもがガードレールに隠れてしまい、内側を歩いている子どもが道路側から見えないことや、逆に子どもから道路側が見えず、死角ができてしまう懸念もあると聞いている。ガードレール設置の可否や強度だけでなく、登校する子どもたちにとって死角がでないかについても、細かく議論をしたい。

ガードレールの種類も含めて、建設局とも確認を行っていきます。

行政

児童の安全対策について

行政からの説明

- ◆ 生野中学校区では、学校再編後に通学距離が最大で約1.6kmまで広がるということとなっています。通学路の安全対策に加え、通学距離が長くなることに対するソフト面の安全対策についても検討を進めています。

◎ 生野区西部地域における独自の通学手段確保に向けて

(1) 新たなコミュニティ交通の検討

- ◆ この間、ご意見をいただいているスクールバスに関しては、小学校について、通学距離が2 kmを超える場合に、公共交通機関の無料乗車券を発行する大阪市の基準（児童生徒に対する公共交通機関利用に係る無料乗車証交付要綱）があります。生野中学校区では、学校再編後の最長の通学距離が1.6kmであることから基本的にはこの基準に該当しません。スクールバスについては、過去に西成区での小中一貫校の開校にあたり、学校周辺の環境整備を行う3年間に限定し導入した事例がありますが、現在は大阪市内で運行している事例はありません。
- ◆ スクールバスとしては、大阪市の基準から、運行は非常に厳しい状況ですが、生野区独自の通学手段の確保に向けて、**地域の中で循環し、地域住民の方にも乗っていただけるコミュニティバス**ができないか検討しています。採算性、利用ニーズ、事業者の確保という面で、ハードルもありますが、検討を進めている状況です。

(2) 大阪シティバス（既存の都市交通）の活用の検討

- ◆ 既存のバスの活用も検討しています。既存のルートでは、73系統を利用した大池橋と勝山北1丁目の間の移動や、13系統を利用した生野消防署前と源ヶ橋の間の移動を想定して検討を進めています。

(3) 集団登校とスクールガードリーダー（有償）による安全確保の検討

- ◆ 集団登校の実施やスクールガードリーダーの配置については、新たな通学路が確定し次第、集合場所や配置場所の具体的な検討を進めていく予定です。

※ 帰宅時の安全確保について

- ◆ 児童いきいき放課後事業（愛称「いきいき」）から、もと小学校までの集団下校が可能となる手法も検討しています。児童いきいき放課後事業については、お迎えの時間が一定の時間を超える場合には学校まで保護者の方にお迎えいただいておりますが、再編により、学校までの距離が遠くなることになります。このため、人員を確保し、元の小学校まで児童を連れて帰り、もと小学校で保護者に引き渡すことができないか検討を進めています。

児童の安全対策についてのご意見 【★】 いただいたご意見等

- ★ 行政のみで何をするか考えるのではなく、地元の方にも検討に入っていただくようにした方が良いのではないかと。現在、検討している安全対策にもメリット、弊害はあると思うが、そのなかで地域が実際にできることや、行政といかに協働するかを深く検討しなければ、実行に移せない。設置協議会委員だけでなく、様々な方に聞いてもらい、案を出してもらえるような方法で、さらに地域の方に入っただき、長期で続けられる内容を地域も協力して検討できればよいのではないかと。

コミュニティ交通の検討や、大阪シティバスの活用については、行政だけでは出てきにくい案であると考えています。スクールバス単独では難しくとも、コミュニティ交通は、高齢者の外出支援、休日の観光客の周回、区内東部への観光客の回遊、交通空白エリアの解決等さまざまな複合的なまちの課題を解決する一手となります。他の自治体では、コミュニティ交通を「走らそう委員会」のようなものを立ち上げており、年度内に同様のものを立ち上げられるよう、調整を行っているところで、コミュニティ交通で回る病院や観光地等から資金を出し合い基金のようなものをつくることや、地域で利用できる乗り降りの場所を設けること等をまずは検討の場を作る予定です。また、大阪シティバスの活用についても、実際に該当する地域の方との間で、別の検討の場が必要かと考えています。

行政

- ★ バスとバスの間の待ち時間にスクールガードリーダーを配置することも想定できる。さまざまな形で、安全対策を組み合わせることも考えられる。

バスの時間に乗らない子どもへの対応等の課題もありますが、まずは検討を行い、学校現場にとって良い形で、子どもたちの安全がしっかり守れるような状態にしていくことを一緒に検討できればと考えています。

行政

生野中学校区での学校間連携の取組について

生野中学校区では、学校間の交流を進めています！

行政からの説明

- ◆ 学校設置協議会の前身である、学校設置協議会準備会において、現在小学校に在籍する児童のことも大切にしてほしいとのご意見を受け、生野中学校区では校区内の4小学校の連携や小中学校の連携を、昨年度、今年度と取り組んできました。

平成30年度（昨年度）の交流の取組

- | | | |
|-------------|-----------------|-----------|
| ・ 6月15日（金） | 中学校見学・授業体験（6年生） | 場所：生野中学校 |
| ・ 6月27日（水） | イングリッシュデイ（3年生） | 場所：生野中学校 |
| ・ 11月2日（金） | イングリッシュデイ（4年生） | 場所：舍利寺小学校 |
| ・ 11月22日（木） | 部活動体験（6年生） | 場所：生野中学校 |

令和元年度（今年度）の交流の取組（予定）

- | | | |
|------------|-------------------------------|-----------|
| ・ 5月29日（水） | スポーツ交流会（5年生） | 場所：生野小学校 |
| ・ 6月下旬 | 中学校見学・授業体験（6年生） | 場所：生野中学校 |
| ・ 7月下旬 | 合同バスにて林間学校（舍利寺小学校・西生野小学校 5年生） | |
| ・ 10月上旬 | イングリッシュデイ（3年生） | 場所：生野中学校 |
| ・ 11月下旬 | 部活動体験（6年生） | 場所：生野中学校 |
| ・ 12月下旬 | 生活科で交流（2年生） | 場所：舍利寺小学校 |
| ・ 1月中旬 | 百人一首大会（4年生） | 場所：生野中学校 |

実際の活動の様子

5月29日実施 スポーツ交流会



学校混合チームで活動します

チーム対抗の大縄とびでは
いつもよりたくさん跳べました



普段はできない大人数同士
での綱引きもできました！

第5回設置協議会での確認事項

- ✓ 次回以降の設置協議会は、毎月第4水曜日の19時からの開催とし、次回は6月26日(水)19時から開催する。

学校再編に関する情報は生野区ホームページでも
ご覧いただけます。

生野区西部地域学校再編の動き

検索



発行

生野中学校区
学校設置協議会 事務局
(生野区役所 地域まちづくり課)
電話：06-6715-9920